

大会名 Competition	第27回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-106	Year Month Day Time 2014 年 5 月 4 日 9 : 00
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
明 成	(14 1st 18 22 2nd 8 24 3rd 10 23 4th 31 OT)	藤枝明誠
83 ○		67 ●

主審:Referee 伊藤 亮介 東京
副審:Umpire 秋庭 淳 青森
山田 俊 宮城
テーブルオフィシャル:Table officials 酒田光陵

No.	pi-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	pi-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	増 子 優 騎		0	0	0	0	1	4		角 野 亮 伍		-	-	-	-	0
5		高 橋 麟太郎		-	-	-	-	0	5	×	白 井 観 月	CAP	2	0	1	0	2
6	×	納 見 悠 仁		13	1	4	2	1	6	×	宮 越 康 禎		18	0	7	4	3
7	/	富 樫 洋 介		3	1	0	0	3	7	×	園 田 健 太		10	0	3	4	5
8	/	井 上 駿		2	0	1	0	1	8	×	片 山 和 哉		9	0	4	1	2
9	×	足 立 翔		12	0	6	0	3	9	×	川 原 一 仁		25	2	8	3	1
10	×	三 上 侑 希		24	6	1	4	1	10		斉 藤 将 平		-	-	-	-	0
11	/	江戸保 賢 人		0	0	0	0	0	11	/	野 呂 拓 真		3	1	0	0	1
12	/	江戸保 礼 央		3	0	1	1	1	12	/	富 永 涼 介		0	0	0	0	1
13	/	伊 藤 修 人		0	0	0	0	0	13		石 井 竜 馬		-	-	-	-	0
14	×	八 村 壘	CAP	14	0	6	2	0	14		阿 部 駿 太		-	-	-	-	0
15	/	高 柳 紗 万		7	0	3	1	0	15	/	林 大 真		0	0	0	0	0
16	/	庄 司 勇 人		2	0	1	0	0	16		竹 藤 裕		-	-	-	-	0
17	/	柳 瀬 亮		0	0	0	0	0	17		富 田 一 成		-	-	-	-	0
18	/	清 水 翔 太		3	0	1	1	1	18	/	坂 下 郁 弥		0	0	0	0	2
コチ		佐 藤 久 夫							コチ		三 上 淳						
Aコチ		高 橋 陽 介							Aコチ		久保原 勇						
合 計				83	8	24	11	12	合 計				67	3	23	12	17

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームともマンツーマンでスタートする。藤枝明誠は明成#14八村の裏のスペースへのパスを一番に警戒したディフェンスを展開し、明成のインサイドでの得点を許さない。明成は、オフェンスのリズムが悪い時間帯が長く続き、残り2:59にタイムアウト。タイムアウト明けには連続得点し、#6納見がブザービートの3Pも決めるが、14-18と藤枝明誠が4点をリードして1Qを終える。

2Qに入ると明成#10三上が連続して3Pを決め、23-22と一気に逆転する。藤枝明誠はタイムアウトを取りディフェンスの立て直しを図るが、明成のオフェンスを止められない。その後4分半無得点だったこともあり、点差を広げられてしまう。藤枝明誠は、終了間際に#6宮越がようやくシュートを決めるがこのクォーターは一桁得点に留まり、36-26と明成が10点をリードして前半を終える。

3Q、明成#14八村が運動量を増やし、周りもスペースを空ける動きをしたことでボールが良く回るようになり、インサイドで#14八村が8連続得点をする。藤枝明誠は、簡単なミスが続いたことで2度のタイムアウトを取り奮起を促すが、流れを変えるには至らず60-36で3Qを終える。

4Q、明成は#14八村と#15高柳を同時に起用し、インサイド中心の攻めで加点していく。その後も1年生を多く起用するなど新しい挑戦を見せる明成に対して藤枝明誠は、#6宮越、#7園田、#9川原が必死に得点し追隨するが及ばず。83-67で明成がこの一戦を制した。